

## 「西指宿中学校の史跡巡りの取組」

1. 学校名	指宿市立西指宿中学校
2. 学年・人数	1年生 8人
3. 日時・場所	<p>学習の日程</p> <p>令和7年11月7日 事前学習</p> <p>令和7年11月13日 史跡巡り（指宿市池田地区、岩本地区）</p> <p>令和7年11月14日 学習のまとめ</p> <p>令和7年11月21日 発表会</p>
4. 活用に取り組んでいる史跡の名称・時代・特徴について	<p>(1) 刻み地蔵（きざみじぞう）・新永吉の棚田（しんながよしのたなだ）</p> <p>時代 中世末期～近世</p> <p>特徴 現在の指宿市池田新永吉・池田清見に位置していた清見城の城主であった池田信濃守にまつわる史跡である。刻み地蔵は池田湖畔の洞窟に城主の菩提を弔うために掘られたとされている。新永吉の棚田は池田信濃守が家臣に命じて石を積んで作らせたのが始まりとされている。</p> <p>(2) 豊玉姫神社・島津今和泉家墓地</p> <p>時代 江戸</p> <p>特徴 豊玉姫神社は薩摩藩第4代藩主島津吉貴公を守るために建てられたとされている。また吉貴公の七男島津忠郷公は、今和泉島津家初代当主となり、今和泉島津家墓地に埋葬されている。</p>
5. 活用の取組において地域との連携や工夫した点等	<p>指宿市考古博物館の学芸員の方にご協力をいただき、各史跡を巡りながら郷土の歴史について学習した。また、史跡巡りについては校区内の小学校の児童と一緒に活動し、発表会については隣接する中学校と合同で発表会を開催することで、互いの校区にある史跡のすばらしさについて再確認することができた。</p>
6. 取組の様子（研究発表等）	<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>史跡巡りの様子</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>発表会の様子</p> </div> </div>
7. 感想・意見（参加児童生徒・保護者・保存会・教員等）	<p>【生徒】</p> <p>○史跡巡りで、行く前に調べてはいたけれど、知らなかったことが聞けてとても楽しかったです。</p> <p>○これからも史跡を残していきたいと思いました。</p> <p>○自分の住む地域について、もっと詳しく知ることができてよかったです。さらに詳しく知りたくなりました。</p>